

平成28年度(27年度実績) 総合評価書 <施設名 大原児童館>

1. 指定管理者名	社会福祉法人 多治見市社会福祉協議会
2. 指定期間	平成23年4月1日 ~ 平成28年3月31日
3. 業務の範囲	1 児童館の事業の実施に関すること。 2 児童館の維持管理に関すること。 3 目的外使用許可にかかる事務に関すること。 4 児童館運営委員会の設置、運営管理に関すること。 5 事業評価に関すること。

4. 採点表									
評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点			
1 運営・利用状況 (40点)	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間)	10	①施設の利用率(利用時間/日数×営業時間) ②利用人数	平均値比とは、当該評価対象年度の利用率を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用率の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用率の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用率) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用率実績に所要の調整をして算出した値	開館時間中(10:00~18:00)、自由来館となっている。	-			
				平均値比(注) 105%以上:10点、 105%未満~95%:8点、 95%未満~85%:6点、 85%未満:4~0点	平均値比とは、当該評価対象年度の利用人数を次に掲げる値で割って求めた率をいう。 (1)指定管理期間1年目 前指定管理期間における利用人数の平均値 (2)2年目以降 指定期間における当該評価年の前の年の利用人数の平均値(例:4年目の場合は、1~3年目の平均利用人数) (3)新規施設の場合又は施設内容の大幅変更等により(1)、(2)によることが不適当であると判断される場合 他の類似施設における利用人数実績に所要の調整をして算出した値	【26年度】乳幼児 2,331人 小学生 6,074人 中学生2,105人 大人 2,574人 来館者数 13,084人 【26年度】乳幼児 3,014人 小学生 6,059人 中学生 667人 大人 3,166人 来館者数 12,906人 【27年度】乳幼児 3,710人 小学生 5,310人 中学生 503人 大人 3,630人 来館者数 13,153人 ・新規事業として乳幼児クラブが増えた事と母親クラブの育成支援を充実させた事により、乳幼児と大人の来館が増加した。	105%未満~95%8点	8点	
	平均値比(上記(3)適用) ※今回は指定管理5年目の評価のため、本来は上記(2)を適用するが、25年度に利用人数のカウント方法を見直したため、算出に1~4年目(22~25年度)の平均利用人数を使うことは実態とそぐわない。従って、27年度の利用人数で25年度と26年度の平均利用人数を割ることで平均値比を求める。 平均値比101%=利用人数(H27来館者数述べ13,153人)÷(H25年度13,084+H26年度12,906÷2)(上記(3)適用)	・乳幼児対象事業(計160回開催、延べ3,821名参加) ・児童対象事業(計116回開催、延べ1,293名参加) ・多世代間交流事業(計13回開催、延べ686名参加) ・一般来館者対象事業(計64回開催、延べ637名参加) ・子どもボランティア事業(計48回開催、延べ156名参加) ・中高生事業(計18回開催、延べ110名参加) ・子育て相談事業と子育てネットワークづくりの推進(計13回開催、延べ35名)	・仕様書の事業をすべて目標回数以上行い、適正に実施した。 ・どの事業でも、地域と連携を図り、事業を展開できた。 ・母親クラブが発足し始動した1年。母親同士助け合っている事業が出来た。また、地域貢献する内容で多世代交流に繋がった。	仕様書以上13点	13点				
(2)市の事業の企画・運営・実施状況	15	仕様書以上:15~12点、 仕様書に忠実:11~9点、 仕様書の一部不実施(軽微):8~7点、 仕様書の一部不実施(中程度):6~3点、 それ以下:2~0点							

4. 採点表		評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点	
			(3)自主事業の企画・運営・実施(15点)	15	内容・事業数等が期待以上:15~12点、内容・事業数等が例年通り:11~9点、内容・事業数等が例年よりやや劣る:8~7点、内容・事業数等が例年より劣る:6~3点、内容・事業数等が例年よりかなり劣る 2~0点	・地域の特性を活かした事業(計33回開催、延べ1,153名参加) ・自主事業(計4回開催、延べ434名参加)	期待以上 13点	・社会福祉協議会の特性を活かした自主事業を行った。 ・地域の特性を活かした事業を適正に行った。	13点
2	施設管理状況 (25点)	(1)施設管理業務の実施状況(10点)	①清掃	10	①チェック細目の丸数字の各項目を3段階評価する(適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。 ※駐車場は、期待以上:8点、適正(普通):6点、一部不備あり:4点、不備あり2点	通常清掃:毎日、遊戯室屋根・外壁樋掃除:年に3回、砂場の掘り起こし:月に1回、松の木剪定:年に1回 園庭の草刈り:年に4回、ワックスがけ:年に3回	適正(普通) 2点	・適正に実施した。	10点
			②保守・点検			電気工作物、運動遊具の保守点検は委託により実施 館庭整備の一部委託実施	適正(普通) 2点	・適正実施した。	
			③保安・警備			非常通報装置、消防用設備の保安点検は委託により実施 夜間館内警備については委託により実施	適正(普通) 2点	・適正実施した。	
			④小規模修繕			①男子トイレ蛇口バルブ交換(18,000円)②遊戯室川側網戸金具取り換え張替え(29,700円)③和室テラス日よけ、遊戯室手摺補強修繕(9,000円)④ひさし修繕3カ所(3,000円)⑤和室ガラス(16,200円)⑥遊戯室壁紙(5,000円) ①~⑥については、10万円未満であったため、仕様書の定めにより、指定管理者の負担で修繕を行った。	適正(普通) 2点	・修繕箇所が発生した場合は、速やかに対応した。	
			⑤危険箇所の把握(施設の瑕疵)			日常業務の中で危険箇所を把握し、速やかに対応している。毎月1回職員による安全点検及び、業者による遊具点検を実施。	適正(普通) 2点	・日常業務の中で危険箇所を把握し、速やかに対応した。	
	(2)その他管理業務の実施状況(15点)	①文書管理	15	①チェック細目の丸数字の各項目を4段階評価する(期待以上:3点、適正(普通):2点、一部不備あり:1点、不備あり:0点) ②5項目の合計点とする。	・文書管理規定に基づき管理している。	適正(普通) 2点	・文書管理規定に基づき適正に管理した。	11点	
		②環境への配慮			・紙はリサイクル用、裏紙も使用し、市役所・他の児童館等への連絡はメールで対応をし、紙の利用を控えている。 ・飲食を伴う行事の時は、箸やお椀を持ち込んでもらうなど、廃棄物の抑制に配慮している。 ・冷房・電灯をこまめに切り、冷房の設定温度は28度としている。 ・プールの水で打水をし、暑さ対策をしている。 ・多治見市の環境方針に準じ対応。使用済みの封筒の使用、個人情報に注意し、裏紙の再利用、Eメールでの対応、資源ごみのリサイクルを配慮している。	適正(普通) 2点	・適正に実施した。		
		③バリアフリー			・障がい者用トイレ設備、図書室・遊戯室の入口につまづき防止の為、補助的に段差をなだらかにしている。	期待以上 3点	・適正に実施した。		
		④備品管理			・購入可能なものは補充した。	適正(普通) 2点	・備品台帳に沿って適正に実施した。		
		⑤個人情報保護			・社会福祉協議会として「個人情報保護管理規程」を制定し、適正に管理。	適正(普通) 2点	・適正に実施した。		
		⑥事故等への対応	0	事故等への対応は減点対象とする(事故なし及び事故等の対応に不備なし:0点、事故等対応に不備あり:△1点)	・特になし	事故なし・対応に不備なし 0点	・社会福祉協議会内での事故報告は、全職員に周知し事故防止につなげた。	0点	

4. 採点表		評価項目	細目	配点	採点基準	実績(パーセントを求める場合は、小数点第1位を四捨五入)	分析、評価、指示等	得点
3	当該施設の経営状況(5点)	①事業収支	5	当該年度の収入÷支出が、105%以上:5点、105%未満~100%:4点、100%未満:3点	・9,886,050(収入)÷10,486,176(支出)=94%	100%未満 3点	・指定管理委託料の範囲内で適正に事業が行われている。 ・職員配置に伴う人件費が上がった。	3点
4	より良い施設運営のための取組(30点)	①ニーズの把握・事業への反映(15点)	10	期待以上:10~8点、適正(普通):7~5点、不備あり:4~1点	・アンケートボックスを設置して随時、意見を受け付けるとともに、クラブ・行事等後にその都度アンケートを実施している。 ・乳幼児クラブ内での身体を使った遊びを増やし体力増進に努めた。 ・まみいずきっちゃんやリトルシェフクッキングでは、利用者からの要望を取り入れて行った。	期待以上 9点	・アンケートの実施により、利用者の要望に適正に対応した。	9点
			5	期待以上:5点、適正(普通):4点、不備あり:3~1点 ※苦情なしは4点とする	・社会福祉協議会として、第三者委員を設け対処している。	苦情なし・適正(普通) 4点	・社会福祉協議会として、苦情申出窓口を設置し、苦情対応責任者、苦情受付担当者、第3者委員を設置している。	4点
		15	提案、姿勢、その他の成果ポイント(アピール)が期待以上:15~12点、適正(普通):11~9点、普通未満~物足りない:8~0点	・遊戯室の屋根の清掃(4月から10月まで)を行った。 ・5月より毛虫が大量発生した為、毎日駆除等を行った。 ・社会福祉協議会の特性を活かし、母子父子福祉センターとの交流事業、発達支援センターと連携し支援が必要な親子への遊び場を実施した。 ・同指定管理児童館との共催事業を行い、校区外の親子の交流を図った。 ・講師を招いて実技研修(工作・一輪車・防犯訓練・AED・支援児について)、職員研修(社協全体研修・東濃ブロック研修)を実施した。 ・毎月1回代表者会議・閉館後、常勤職員会議を実施し、各館との交流・ヒヤリハットなど周知している。	期待以上 14点	・地域行事へ職員の参加や、地域との積極的な連携を行っている。 ・社会福祉協議会の特性を活かした事業を実施した。 ・資質向上のため研修を行ったり、常勤職員全員で会議を行い事業運営の向上を図っている。 ・大木の枯れ木の撤去のため職員自ら屋根の上の掃除や遊具の撤去を行い、児童館の環境整備に努めている。	14点	
5	その他(減点方式)	(1)報告書類の提出状況	0	提出書類の遅れ・不備に応じて減点対象とする(遅れ・不備内容の程度により△1~△3点) 一部遅れ・不備あり(軽微):△1、一部遅れ・不備あり(中程度):△2、一部遅れ・不備あり(それ以下):△3	提出書類の遅れなし	遅れ・不備なし 減点なし	・適正に実施した。	0点
		(2)市からの指示等への対応(報告書類の提出以外)等	0	指示への対応等に応じて減点対象とする(対応等の内容により△1~△3点) 指示等なし・対応等が期待どおり:減点なし、対応等が期待以下(軽微):△1、対応等が期待以下(中程度):△2、対応等が期待以下(それ以下):△3	指示等なし	指示等なし・対応等が期待どおり 減点なし	・適正に実施した。	0点
合計			100	【4段階評価】 極めて良好 100~85点 良好 84~65点 努力が必要 64~45点 取消し等を検討 44点以下	/		全体的な評価 ・概ね良好な管理がされている。 ・参加者の満足度、地域との連携など概ね良好である。 ・大木の枯れ木の撤去のため職員自ら屋根の上の掃除や遊具の撤去を行い、児童館の環境整備に努めている点は評価できる。	極めて良好